

ひかり輝く まちへ

藤田市政、3期目がスタート

筑紫野市長選挙で無投票で再選となりました、
藤田市長の市政3期目（4年）がスタートしました。

藤田 陽三(76歳)

平成23年2月に筑紫野市長に就任。

3期目を迎える。

主な経歴

山口小学校、二日市中学校、修猷館高等学校卒業。左官業を志し、第12回全国左官技能競技大会優勝。筑紫野市議(2期)を経て、福岡県議(5期)。第57代福岡県議会議員に就任。元二日市東小学校PTA役員、筑紫野中学校PTA会長、若葉団地区長、二日市東小学校区体育振興会会長。現福岡県左官業組合連合会顧問。日本少林流空手道拳心館師範。

就任のごあいさつ

このたびの筑紫野市長選挙において、市民の皆様の温かいご支援をいただき、引き続き市政運営を担わせていただくことになりました。ご支援に感謝を申し上げますとともに、改めて課せられた使命と責任の重さに身の引き締まる思いです。

3期目につきましても、皆様からお寄せいただきました信頼と期待に応えるべく、住みたい、住み続けたい、そして将来に向けて「ひかり輝く筑紫野市」づくりに全力を傾注してまいる所存でございます。

皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

筑紫野市長 **藤田 陽三**

3期目のマニフェスト（抜粋）

1 行財政改革

- 新市庁舎のワンストップサービス機能の充実
- 信頼される市職員の育成による接遇の向上
- 第六次筑紫野市総合計画の策定
- 公共施設の適正管理

2 産業・雇用をつくる

- 天拝公園の整備による観光振興
- 住宅改修事業や地域活性化商品券による地場事業者の育成・支援
- 地元農産物の地産地消の推進
- 新たな企業の誘致による、さらなる雇用の創出

3 生活をまもる

- 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み
- 男女共同参画社会づくり
- 県との連携による高尾川・鷺田川の治水対策
- 健康寿命の延伸、健康診査の充実
- 人権尊重のまちづくり

4 共助社会づくり

- 自助・共助・公助社会の構築に向けた地域コミュニティの運営支援
- だれもが安心して暮らせる地域福祉の推進
- 協働によるまちづくり活動支援、地域で活躍する人材、組織の育成
- 市の魅力を伝えるシティプロモーションの推進
- 皆さんのご意見を直接お聴きする移動市長室の継続実施

5 未来をつくる

- 筑紫駅西口土地区画整理事業の早期完成
- 知育・徳育・体育を意識した教育環境の整備
- 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- 国指定史跡宝満山の保存・活用など、歴史・文化の未来への継承

マニフェストの全文は市ホームページに掲載します。